

# 入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

平成31年 2月26日

国立研究開発法人水産研究・教育機構  
瀬戸内海区水産研究所長 生田 和正

## 1. 調達内容

- (1) 調達件名及び数量 D N A ア ナ ラ イ ザ ー 保 守 点 検 業 務 一 式
- (2) 調達仕様 入札説明書による。
- (3) 履行期間 自)平成31年 4月 1日  
至)平成32年 3月 31日
- (4) 履行場所 広島県廿日市市丸石2-17-5  
国立研究開発法人水産研究・教育機構  
瀬戸内海区水産研究所 廿日市庁舎
- (5) 入札方法 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額に  
額の100分の8に相当する額を加算した金額(当該金額に  
1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金  
額)をもつて落札価格とするので、入札者は、消費税及び地  
方消費税に係る課税事業者であるか、免税事業者であるか  
を問わず、見積もった契約希望金額の108分の100に相当す  
る金額を入札書に記載すること。

## 2. 競争参加資格

- (1) 国立研究開発法人水産研究・教育機構契約事務取扱規程(平成13年4月1日付け13水研第65号)第12条第1項及び第13条の規定に該当しない者であること。
- (2) 平成28・29・30年度国立研究開発法人水産研究・教育機構競争参加資格又は全省庁統一資格の「役務の提供等契約」の業種「建物管理等各種保守管理」又は「その他」で「A」、「B」、「C」又は「D」いずれかの等級に格付けされている者であること。
- (3) 国立研究開発法人水産研究・教育機構理事長から物品の製造契約、物品の販売契約及び役務等契約指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。ただし、全省庁統一資格に格付けされている者である場合は、国の機関の同様の指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。
- (4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第32条第1項各号に掲げる者でないこと。

## 3. 入札説明書等の交付方法

競争参加希望者は、以下により入札説明書等(入札説明書、入札心得書、契約書案、入札書様式、委任状様式等)の交付を受けること。

① 直接交付  
広島県廿日市市丸石2-17-5  
国立研究開発法人水産研究・教育機構  
瀬戸内海区水産研究所  
業務推進部業務管理課用度係  
電話 0829-55-3645  
FAX 0829-54-1216

② 宅配便着払いによる交付  
任意書式に「DNAアナライザー保守点検業務入札説明書宅配便にて希望」と記入し、社名、担当者名、住所、電話番号を記載のうえ、上記①あてFAX送信すること。

③ メールによる交付  
任意書式に「DNAアナライザー保守点検業務入札説明書メールにて希望」と記入し、社名、担当者名、メールアドレス、電話番号を記載のうえ、上記①あてFAX送信すること。

## 4. 入札説明会の日時及び場所等

仕様書等に関し質疑がある場合には、平成31年 3月



② 直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当機構との間の取引高

(4) 公表日  
契約締結日の翌日から起算して原則として72日以内(4月に締結した契約については原則として93日以内)

(5) その他  
当機構ホームページ(契約に関する情報)に「国立研究開発法人水産研究・教育機構が行う契約に係る情報の公表について」が掲載されているのでご確認くださいとともに、所要の情報の当機構への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくようご理解とご協力をお願いいたします。  
なお、応札若しくは応募又は契約の締結をもつて同意されたものとみなさせていただきますので、ご了解願います。

#### 8. 公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について

当機構では、国より示された「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン(実施基準)」(平成19年2月15日文部科学大臣決定)に沿って、公的研究費の契約等における不正防止の取り組みを行っており、取り組みのひとつとして、取引先の皆様に「国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項」(URL: [http://www.fra.affrc.go.jp/keiyaku/pledge\\_request/note\\_contract.pdf](http://www.fra.affrc.go.jp/keiyaku/pledge_request/note_contract.pdf))をご理解いただき、一定金額以上の契約に際して、当該注意事項を遵守する旨の「誓約書」の提出をお願いしています。

公的研究費の不正防止関係書類(①公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について、②国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項、③誓約書)は、入札説明書に添付しますので、契約相手方となった場合は、誓約書の提出をお願いします。

なお、当機構の本部、研究所、開発調査センター、水産大学校いずれか1箇所に1回提出しただければ、当機構内の次回以降の契約では再提出する必要はありません。

# 業 務 仕 様 書

1. 件 名 DNA アナライザー保守点検業務
2. 業務目的 本業務は、当所 DNA アナライザーの保守を行い同機器の維持管理に努めることにより円滑な職務遂行に資することを目的とする。
3. 業務場所 広島県廿日市市丸石 2-17-5  
国立研究開発法人水産研究・教育機構  
瀬戸内海区水産研究所 廿日市庁舎
4. 業務期間 自) 平成 31 年 4 月 1 日  
至) 平成 32 年 3 月 31 日
5. 業務内容 アプライドバイオ社製の DNA アナライザー (ABI-PRISM3100) 1 台について下記仕様のとおりに、保守点検を行うこと。
  - 1) 定期保守点検
    - ・ 1 年に 1 回当所の指定する時期に保守点検作業を実施すること。
    - ・ 別紙点検・整備は、別紙チェックリストのとおり実施すること。
    - ・ 点検時に異常が発見された場合については、速やかに担当職員に報告し、その指示に従い原状を回復すること。
    - ・ 原状回復に必要な部品、消耗品等については、請負者が用意すること。
  - 2) 不定期業務
    - ・ 担当職員より保守対象の上記 DNA アナライザーに故障等が発生した旨の連絡を場合は、速やかに状況を確認し原状を回復させること。
    - ・ 原状回復に必要な部品、消耗品等については、請負者が用意すること。
  - 3) 報告書の提出  
定期・不定期の区別なく、作業終了の際は、作業項目・結果及び所見・その他必要連絡事項を作業報告書としてとりまとめ、担当職員に提出すること。
6. その他 詳細については担当職員の指示に従うものとする。

## 点検・整備チェックリスト

	SO番号:	作業実施日: 西暦      年    月    日		
	シリアル番号:	作業担当者:		
1	<b>周辺機器の確認</b>			
	Computer	Model:	S/N:	
	Monitor	Model:	S/N:	
	Printer	Model:	S/N:	
	Other	Model:	S/N:	
2	<b>各Software/バージョンの確認</b>			
	① OS			
	② Data Collection			
	③ Sequencing Analysis			
	④ Gene Mapper			
	⑤ Seq Scape			
	⑥ Other			

	点検項目	判定基準	実測値	結果	備考
1	<b>機器使用状況事前確認</b>				
	① 前回のメンテナンスからこれまでに不具合があったか?			有・無	
	コメント:				
2	<b>本体への供給電源電圧の確認</b>				
	① 本体用電源電圧	AC 単相200 V ±10% 180V~220V	AC      V	合・否	
	② PC, 周辺機器用電源電圧	AC 単相100 V ±10% 90V~110V	AC      V	合・否	
3	<b>整備前確認: Instrument Verification Testの確認</b>				
	① ADC Input	Service Tools/VerifyInstrumentにて 確認する事		合・否	
	② Oven Temp			合・否	
	③ Laser Power		mW      A	合・否	
	④ EP supply			合・否	
	⑤ CCD Temp			合・否	
4	<b>整備前確認: Instrument Verification Testの確認</b>				
	① 顧客キャビラリの取り外し	乾燥を防止し, 安全な場所へ保管する事	S/N:	□確認	
	② 各配線及び接合部の接続確認	配膳が端子から外れていない事 緩み等がない事		合・否	
	③ セイフティスイッチの作動点検	3回以上テストを繰り返して, 全て正常であれば合格とする		合・否	
	④ 外観チェック	目視にて各部にひび割れ, つぶれ, 破損がない事		有・無	
	コメント:				

	点検項目	判定基準	実測値	結果	備考
5	<b>整備前確認: Instrument Verification Testの確認</b>				
	① Grating Rotation	A-B & C-D < 0.25 pixels	A-B: pixels	合・否	
			C-D: pixels		
	② CCD Rotation	E-G & F-H < 1.0 pixels	E-G: pixels	合・否	
			F-H: pixels		
	③ Vertical Centering	Cap# 1 > 5	Cap# 1: pixel	合・否	
		Cap#16 > 245	Cap#16: pixel		
	④ Camera Focus peak width	All Capillaries < 3.3 pixels		合・否	
	⑤ Start Wavelength	50 < position at 500nm < 150		合・否	
	⑥ Wevelength Slope	0.70 to 0.73		合・否	
⑦ Intensity Dispersion	> 0.65		合・否		
上記①～⑦の項目で判定基準をみたさないものは下記の6を実施後にOptics調整を実施にコメント欄に要調整と記入する事					
コメント:					
6	<b>Excitation確認: Upper &amp; Lowre Laser出力の測定と調整</b>				
	① Excitation整備前確認: 機器を整備する前のLaser出力の確認				
	レーザー出力確認(25mW)	Upper, Lower Laser出力 ≥7.5mW at 488nm	Upper mW	合・否	
			Upper mW		
	ミラー清掃	清掃箇所: ミラー#1, #3, #4, #8, #9		□実施	
	レンズ清掃	清掃箇所: Focus Lens Upper, Lower		□実施	
	ショートパスフィルターの清掃	清掃箇所: ショートパスフィルター		□実施	
	② Excitation清掃後確認: Laser出力の確認				
	レーザー出力確認(25mW)	Upper, Lower Laser出力 ≥7.5mW at 488nm	Upper mW	合・要調整	
			Upper mW		
コメント:					
③ Excitation調整後確認: Laser出力の確認					
レーザー出力確認(25mW)	Upper, Lower Laser出力 ≥7.5mW at 488nm	Upper mW	合・否		
		Upper mW			
7	<b>Optics調整後確認: Optics Verification Testの確認</b>				
	① Grating Rotation	A-B & C-D < 0.25 pixels	A-B: pixels	合・否	
			C-D: pixels		
	② CCD Rotation	E-G & F-H < 1.0 pixels	E-G: pixels	合・否	
			F-H: pixels		
	③ Vertical Centering	Cap# 1 > 5	Cap# 1: pixel	合・否	
		Cap#16 > 245	Cap#16: pixel		
	④ Camera Focus peak width	All Capillaries < 3.3 pixels		合・否	
	⑤ Start Wavelength	50 < position at 500nm < 150		合・否	
	⑥ Wevelength Slope	0.70 to 0.73		合・否	
⑦ Intensity Dispersion	> 0.65		合・否		
8	<b>オートサンプラー確認: Auto Sampler Calibrationの実施</b>				
	① Auto Sampler Calibrationを実施	X < 6000	X:	合・否	
		Y < 3350	Y:	合・否	
		Z < 1080	Z:	合・否	

	点検項目	判定基準	実測値	結果	備考
9	<b>整備交換部品の交換</b>				
	① Arry Sleeve Peek (P/N: 628-0165)	キャピラリを取り付けてリークがない事		確認・交換	キャピラリ検出窓に汚れがある場合は清掃する事
	② Arry Ferrule Knob (P/N: 628-3730)	キャピラリを取り付けてリークがない事		確認・交換	
	③ ポンプブロック O-ring (P/N: 221101)	Buffer Jarを取り除いて落下しない事		確認・交換	
	④ 3100Air Filter (P/N: 628-3101)	清掃後目視で汚れが取れない場合は交換する事		確認・交換	
	⑤ Polymer Block Tubing Assembly (P/N: 628-3732)	稼働時にポリマーリークがない事 また熱変性した箇所がない事		確認・交換	
	⑥ Glass Syringe 250 $\mu$ L (P/N: 4304470)	稼働時にポリマーリークがない事		確認・交換	
10	<b>テストラン準備の確認</b>				
	① ポリマー流路の清掃	イオン交換水を流して洗浄する事		実施・未実施	
	② オートサンプラー部の清掃	汚れ等がないことを目視で確認する事		合・否	
	③ ヒーター部の清掃	汚れ等がないことを目視で確認する事		合・否	
	④ キャピラリ交換			実施・未実施	
	⑤ ポリマーの交換			実施・未実施	
	⑥ バッファの交換			実施・未実施	
	⑦ イオン交換水の交換			実施・未実施	
11	<b>Special Calibrationの実施</b>				
	① Special Calibrationを実施	Special Calibrationの内容を確認し Accept可能である事		合・否	
12	<b>Special Calibrationの実施(5,6にて調整を実施した場合)</b>				
	① Special Calibrationを実施	Special CalibrationがPassをしたことを確認する事		合・否	